

福德岡ノ場の火山活動解説資料（平成 24 年 8 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・情報センター

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に対する警戒が必要です。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火警報（周辺海域警戒）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況（図 2※、図 3※）

海上自衛隊の協力により 9 日に上空から実施した観測では、福德岡ノ場付近の海面に火山活動によるとみられる湧出点付近において、幅約 200m、長さ約 300m の青白色の変色水を確認しました。福德岡ノ場ではしばしば変色水や浮遊物が観測されており、2010 年 2 月 3 日には小規模な海底噴火が発生しています。

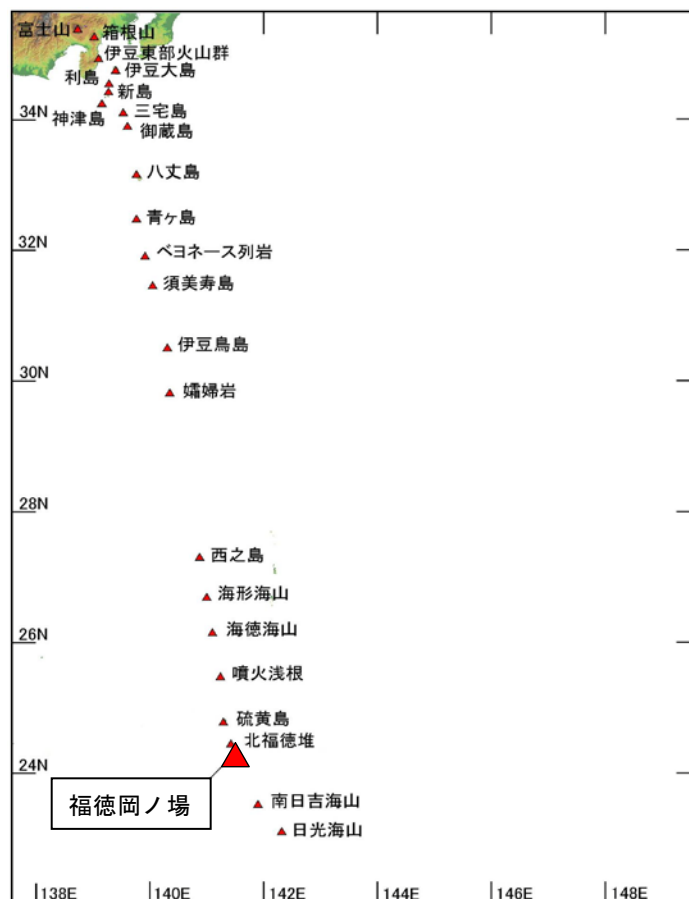


図 1 福德岡ノ場 伊豆・小笠原諸島の活火山分布と福德岡ノ場

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

※この記号の資料は、海上保安庁、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。

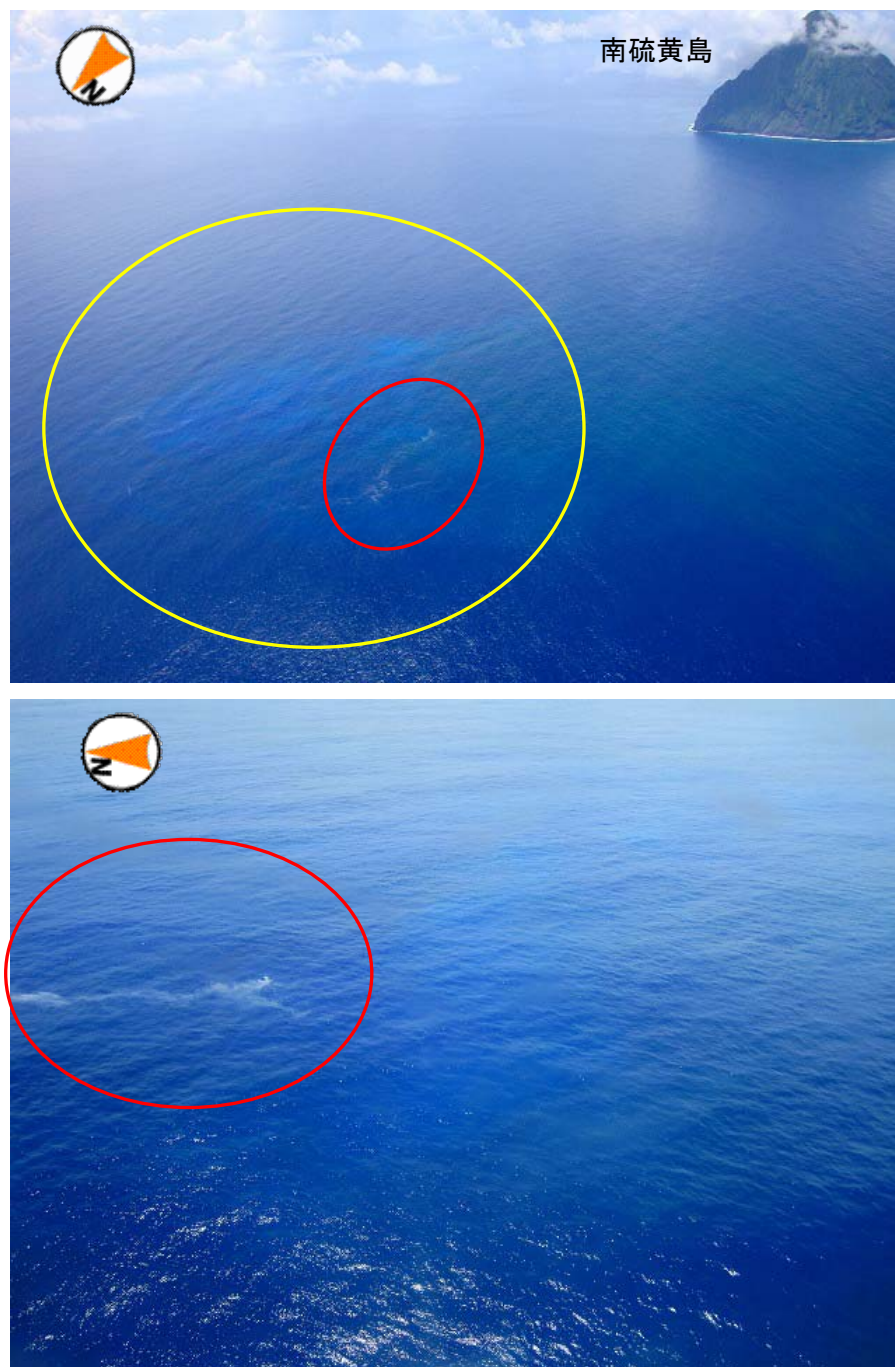


図 2 福德岡ノ場 変色水の状況 9 日 10 時 50 分頃撮影（海上自衛隊の協力による）
湧出点付近において、幅 200m、長さ 300m の青白色の変色水（黄線枠）を確認しました。
・上図：南硫黄島の北西方向から撮影。
・下図：上図の赤線枠付近を西方向から近接撮影。